

HPをご覧の皆さま

いつもお世話になり ありがとうございます。
 ございます。

石井ひでたけ
 です！

石井ひでたけホームページ
<http://www.ishihidetake.net>



兵庫県議会議員
 石井ひでたけ県政報告
 vol. 37 2009年11・12月号
 まっすぐに ひたむきに
 県政へ 全力投球



発行元：石井ひでたけ事務所

≡ 2010年度当初予算編成に対する申入れ ≡



HPをご覧の皆様方、朝晩特に寒さが身にしみる季節となりましたが、お変わりなくお過ごしでしょうか？

6月の兵庫県知事選挙に始まり、8月の総選挙、10月の神戸市長選挙と、今年はまさに選挙の年でした。政権交代したこともあり、私のところにも以前にも増して様々な要望・相談等が来ています。十分には対応しきれないことも多々ありますが、できる限り丁寧に対応するよう心がけてまいります。これらの選挙を通じて皆様方から寄せられた思いをしっかりと受け止め、日々の活動に生かしてまいります。皆様方のご支援に改めて心より感謝申し上げます。

～もっと身近に県政を～

さて、今年には選挙の年であったせいか、特にこの11月に県内外に視察、研修等に行く機会が集中し、恒例の朝の駅立ちも日程調整が大変なくらい充実した日々を送っています。下段に11月・12月の当面の主な日程を記載致していますが、もちろん、これ以外にも地元行事を始め各種団体等の会合にも積極的に参加しています。皆様方の地元で何かあれば、気軽にお声掛けしていただけたらと思っています。

早いもので、今年もあと1ヶ月足らずとなり、来年度の当初予算編成に対する知事申入れの時期を迎えました。私も民主党・県民連合議員団の会派の一員として11月18日に井戸知事に対して申し入れを行いました。会派としては8つの大項目にまとめたものを知事に要望したわけですが、限られた時間の中、各議員に対して地元要望も含め、1つだけ発言する機会がありましたので、私からは交番機能の強化＝特に池上交番の拡張について要望いたしました。伊川谷地区、特に有瀬・池上交番管内における110番受理件数は県下でも常に上位を占めており、池上交番においては4人体制の交番であるにもかかわらず手狭であり、日常業務に支障をきたすことのないように、また、地域住民の安心、安全の拠点となるようにとの思いから要望いたしました。



(日頃、皆様方からいただいておりますご意見・ご要望についてはその都度できるだけ担当部局と連絡を密にとり進められるものは進めています。) 大きな県政課題についてはもちろんですが、地元課題についてもしっかりと取り組んでまいりますので、今後とものご指導・ご鞭撻をよろしくお願いいたします。



年の瀬も近づいてきました。外出時には戸締りを。また、新型インフルエンザが子供たちを中心に流行していますので、くれぐれもお身体をご自愛されましてご健勝にてお過ごしになられますように。

＝11月・12月当面の日程＝

11月		12月	
4日～6日	総務常任委員会 管外調査(沖縄・鹿児島)	3日	第303回12月定例本会議(開会)
10日～11日	総務常任委員会 管内調査(阪神地区)	8日	本会議(代表質問)
13日	第9回都道府県議員研究交流大会(東京)	9日	本会議(一般質問)
18日	2010年度当初予算編成に対する知事申入れ	10日	本会議(一般質問)
18日～19日	民主党兵庫県連 環境リサイクル対策委員会 農林漁業対策委員会合同視察(淡路・徳島)	11日	常任委員会 神戸地域政策懇話会
20日	総務常任委員会 「生活創造行政の総合的推進」について	14日	本会議(閉会)
22日	県議会レポートサンテレビ放映(PM10時30分～15分間)	17日	総務常任委員会 「防災・危機管理対策」 「震災復興対策」について
24日	第2回兵庫県都市計画審議会		
25日～26日	民主党 地方自治体議員フォーラム(東京)		
27日	民主党・県民連合議員団 管内調査(豊岡)		



2010年度当初予算編成に対し、知事に申し入れ！【11月18日】

兵庫県議会民主党・県民連合議員団では、県民だれもが安全・安心な暮らしが確保できる真に豊かな兵庫県を実現するため、兵庫県政における政策的理念と姿勢を希求し、9月11日に「重要政策提言」をとりまとめ、知事に提出しました。(前回36号にて報告)

さらに、この「重要政策提言」を踏まえ、「選択と集中」の徹底と住民ニーズに的確に応える施策への重点的な予算配分による施策展開を求め、知事に対して、当初予算編成に対する申し入れを行いました。今回の主な大項目としては以下の8つの政策提言を中心にまとめ上げ申し入れを行いました。

- 1 真の分権型社会の構築と県民の参画と協働に向けて
- 2 健康福祉社会の実現に向けて
- 3 新たな兵庫教育の推進に向けて
- 4 県民が安全で安心して暮らせる治安体制の充実と危機管理に向けて
- 5 産業の活性化、雇用対策の充実及び国際化の推進に向けて
- 6 環境適合型社会の実現に向けて
- 7 食料自給率の向上と活力ある農山漁村づくりの推進に向けて
- 8 快適に暮らす社会環境づくりの推進に向けて



(詳しくは11月中旬以降、兵庫県議会民主党・県民連合議員団のホームページ <http://www.hyogo-minshu-kr.jp/> でご覧下さい。)

その中でも特に今回は県の行財政構造改革に最も関心が集まる中、「**真の分権型社会の構築と県民の参画と協働に向けて**」の内、**行財政構造改革の推進**に関する項目についてご紹介します。

(1) 行財政構造改革の推進

県民の生活と生命に直結する医療・福祉、教育・治安など、改革の対象となった各分野においては、原則的な一律削減の対象にはなじまない課題が少なくないと考える。「行財政構造改革の推進に関する条例」に規定されたフォローアップ、総点検等の仕組みを最大限活用し、限られた財源の中、政策の「選択と集中」を徹底し、県民・市町・関係団体等の声も踏まえ、県民本位の行財政構造改革を進めること。

(2) 県民局のあり方の精査

県民局のあり方については、地方分権の進展、合併後の市町の行政体制の整備や政令市・中核市の状況等を踏まえ、再編された県民局や地方機関の状況について必要な検証を実施し、また県と市町との役割をさらに精査し、県民局が果たす役割を十分明確にした上で、県民局の再々編も含め、必要な人員や内部組織の見直しについて検討を進めること。

(3) 公的施設運営の改善

公的施設における指定管理者制度導入については、公共性・安全性、利用の公平性等に十分に配慮しながら公募制を積極的に推進することとし、指定管理者の選定に当たっては、透明性や公平性を確保するために評価項目や配点の事前公表等と合わせてサービス要求水準の設定根拠を明らかにすること。

また、指定期間について現行の標準指定期間を延長することなど、制度運用の改善に努めるとともに、指定管理者制度を導入した施設については、管理者の業務実態の把握に努め、得られた評価結果が指定管理者の業務改善に反映されるよう万全を期すること。

(4) 投資事業の改革

投資事業改革については、新行革プランで精査されたとはいえ、全国平均よりも高い水準にある事業計画をさらに精査し、真に必要な事業とその優先順位を定めた上で、事業推進を図ること。

また、事業実施においては、トータルコストにおいて最も合理的な整備手法を採用するなど、事業費の削減に努めるとともに、予算の内訳や使途の妥当性、事業の実施過程の透明性を確保するほか、費用対効果の事後検証を行うなど、県民への説明責任を果たし、特に事業費の一部を市町や団体に求めるものについては、費用負担について市町等の十分な理解と協力を得ること。

(5) 公社等外郭団体の改革

公社等外郭団体については、団体の経費、契約、職員給与等の実態が明らかにされているとはいえない状況にあり、監査委員の監査対象とならない団体についても、監査体制の強化や、十分な情報開示を行い、透明性の確保と効率的な運営を図ること。

また、県からの派遣職員や県OB職員は、在職期間が短く、運営に対して長期的な展望や責任が持ちにくいことから、一律の基準で派遣職員をOB化するのではなく、配置に当たっては、各団体の実態を踏まえた対応を行うこと。

(6) 企業庁事業の改革

特に地域整備事業については、企業債残高が1千億円を超える中、民間ノウハウの積極的な導入などにより分譲促進を図るとともに、社会経済情勢の変化に応じて、事業の廃止等も視野に入れた事業戦略の見直しを図ること。

また、水道用水供給事業についても、今後、生活・経済の規模が縮小し、水需要の増加が期待できず、老朽化施設の更新に多額の支出が見込まれる中、総合経営計画(後期6カ年)で示した黒字経営の継続、企業債残高の削減に向けた経営改善を着実に実行すること。

～ほっと一息～ フルマソン完走を目指して

秋深まる中、来月で朝の駅頭等での挨拶も10年目を迎えます。こうやって継続できるのも、駅等での皆様方の温かい励ましのおかげであると感謝しています。今月8日には六甲全山縦走大会(56キロ・6回目)も無事完走しました。今年は本格的に日本100名山にも挑戦し、近いうちにホームページにアップできたらと思っています。12月には青島国際マラソン(フル)に参加します。一年の締めくくりとしてゆっくり楽しんで完走してきます。



プロフィール

石井 秀武 (いしい ひでたけ)

昭和41年4月15日生まれ B型 西区学園西町在住
白陵中・高、神戸商科大学卒、サラリーマン生活を経て、
阪神・淡路大震災直後、会社を退社、代議士秘書
平成11年、西区より県議選に出馬するも惜敗(16315票)
平成15年、二度目の挑戦で県議会初当選(23129票)
平成19年、再選(24881票)

〔現在〕 兵庫県議会議員(2期目)

総務常任委員会 委員 兵庫県都市計画審議会 委員
民主党兵庫県第4区総支部 所属 兵庫民社常任幹事
兵庫県宅地建物取引業協会会員 明石市柔道協会 理事
兵庫県自転車競技連盟 顧問 社会福祉法人 相談役 他
〔趣味〕 ドライブ 自転車 登山(日本100名山挑戦中)
家庭菜園 他

石井ひでたけ事務所

〒651-2133

神戸市西区枝吉1丁目215番地

E-mail: voice@ishiihidetake.net

TEL / 078-920-2200

FAX / 078-920-2211

どんどん
ご意見・ご要望を
お寄せ下さい。

県政のご相談・お問い合わせは
事務所まで。必ずご氏名・ご連絡
先をお知らせください。

